

人を対象とする医学系研究に関する情報の公開

研究課題名	COVID-19 治療におけるデキサメタゾンの投与が誘因となった吃逆の副作用に関する検討
所属科	薬剤科
研究責任者	八木 智美
研究期間	2021年5～8月
研究概要	<p>○目的 COVID-19 治療におけるデキサメタゾン投与後に吃逆の副作用が発現した症例を抽出し、発生要因やリスク因子について検討を行う。</p> <p>○対象 COVID-19 で入院した成人患者</p> <p>○方法 1) 電子カルテより retrospective に調査 2) 調査項目および評価項目の統計処理(連続変数の解析は Mann-Whitney U 検定、カテゴリー変数の解析は χ^2 検定または Fisher の直接確率検定を適用し、P value<0.05 を統計学的に有意と判定。)</p> <p>○利用する項目 患者背景 (年齢、性別、身長、体重、BMI、既往症、嗜好品 (喫煙歴)、入院中使用薬剤、臨床検査値 (Cre、推定 Ccr、AST、ALT、Hb、Alb、Na、UA))、SARS-CoV-2 遺伝子変異の有無、デキサメタゾン投与経路、投与速度、投与量、投与期間、吃逆出現時期、症状持続期間、吃逆に対する治療/対応</p>
倫理的配慮・個人情報の保護の方法について	<p>データ収集の過程で患者 ID を使用するが、以降のデータ処理において個人を特定できる情報は使用しない。</p> <p>上記の研究に情報を利用することをご了承いただけない場合は、研究の間合せ先までご連絡ください。</p>
臨床研究登録の有無	<p><input checked="" type="radio"/> 有 (臨床研究登録番号：)</p>
研究の間合せ先	<p>公益財団法人東京都保健医療公社 荏原病院薬剤科 八木智美・津吹澄 〒145-0065 東京都大田区東雪谷 4-5-10 TEL:03-5734-8000</p>
結果の公表について	学会発表を行う予定である。
利益相反について	開示すべき利益相反は無い。